

23/8/28（月）河村たかし名古屋市長定例記者会見（名古屋城部分）

名古屋市民オンブズマンによる、半自動文字起こしアプリによる文字起こし

記者：読売新聞の石原です。今週の水曜日に名古屋城の差別発言の関係の検証委員会の第1回目が開かれますけれども、ヒアリング対象とかはその場で話し合って決まっていくようなですけども、市長としてのなんていうかな、その検証委員会を通じて、こうしていきたいとか、ちょっと今名古屋、冷たい市役所だみたいなイメージがちょっと例の件で出てしまっているとところもあるんですけども、そのイメージ解消とかわかんないですけど、何か会を通じてどういうふうにしていききたいとか、何か言葉いただければと。

市長：私も自分ヒアリングしてくれと言っておりますけど、まだその通知はありませんけど。あんまりこれ、これをしろこれをするなということは一切言っておりませんので、言っとるのはご本人からですね。とにかく早くやってほしいという、そっとしてほしいと。

体の調子もちょっと悪いのでというお話を伺っておりますんで、やっぱり丁寧だけど早くきちっとやってくれ、それとやっぱり、僕というか自分のね、あの集会での出来事に絞ってやってくれとこれは、という話をはっきり伺っておりますので、そういう方向で早く進んでほしいというふうに、で何が起こったか順番に、名古屋市の中で起こったこと、ついこないだですから、すぐ出します、出せるわけですこれは。

僕も順番に何日に何があって何日に何があってということなら、全部記憶の限り当然喋りますし、だけどいろんな報道等によって河村さんが差別発言したと思ってる人が居ると、わしは違うって言うんだわ

それで別に謝罪というか、免罪をしたいとは思いませんけど、そういうことで。

何か僕にとって早う言いたのは、会の初めと終わりに私が挨拶しておりまして、わしの取材のやでしますわねこりゃ。

初めはぜひこんな無作為抽出を230万人で有権者180万ぐらいです。そん中から5000人だったかな選んで、そん中から36人だったんですか、出席してもええという方が。本当にありまして、その他にもという話があったんだけど、僕はこれは意見いいましたけど、やめてそれは、みんな来てもええということになると、やっぱりあんまり言い方じゃないけど固まった一つの特定の意見に集中することもあるわけだからやっぱ。だから本当の皆さんのだフラットなと言った記憶がありますけど、気持ちのままいってまうのがということ言っていて、8人のうち6人がまず喋られたわなあ確か、であと2人の方のところで問題発言があったということですけど、初め話した後も大いに盛り上がってよかったと言いましたけど、それについて、それが差別発言だというふうに書いてあるものがありますけど、そういういみに思わりゃそういうふうかもしれないけど、私は差別発言の気持ちなど一切なくてですね、あのときは、初めのそれが名古屋市が全く対応しなかったと書いてあるマスコミの記事とがあります。それは間違いです。

1回目発言された方は、2回かやりとりがあったかな、我慢せいということでお前こそ我慢

せよとのがあって、それから名古屋市の方がすぐ駆けつけまして、市の職員が。あれでぱっと収まったんですよ、あれで。

それからもまだぐわあとなつとるちょっとそれは別でしょうけどね、僕も良かったなと思ってですね。

そういう状況で名古屋市が何もしなかったわけではないけども、振り返りますとあのとき司会をやった人が言ってましたけど、この民間の人ですけど、普通は差別発言というのはほとんど普通はないと。

だけど喧嘩みたいになるときがあると、市民、本当に皆さんの一般というか、利害関係のない人たちばかりでやると。言いすぎることがあるとお互いに。だからそういうことには喧嘩にならないように気つけてくださいねというような発言をするんだけどなあ普通はこのときはしなかったと。

そういうことね、やっぱあれは危機管理が至らなかったということは言うておられましたけど、確かに振り返るとそうだね、それと今回の場合は、そういうバリアフリーの話ですから、差別発言なんか出る、やっぱり可能性もあるぐらいのことはちゃんと視野に入れて、危機管理上そういうことのないようにということで事前に言うてくべきだったなと思いますけど、それは僕の感想ですけど、粛々とやっていただくようお願いしたいと思います。

記者：すいませんあと名古屋城に関してなんですけれども、市長のエレベーター設置とかバリアフリー化とあと史実に忠実な復元っていうところで、よくあの文化を守る戦いをしているっていうふうなことをよくおっしゃると思うんですけど、ここの何か真意みたいなのところをちょっとお聞きしたくてですね。

市長 真意ってあんまりわかりませんが、戦いをしとるって、あんまりそういう表現を使ったことはないとは言えませんが、そういわんのだけど、私どもこうやって生きていきますけどわしも70もうすぐ5年間、名古屋で先祖まで入れると400年生きておりますけど、昨日のNHKの家康さんが登ったであろう、もうちょっと後に出てきますけど、名古屋の城の国宝1号であったと。それもですねこれ、その名古屋城から大阪の陣に出陣していくわけです、家康さんは。秀頼を殺しに行くわけですよ。孫まで殺してますからね。

それで260年間の元和偃武といいますかね、一応平和な時代を作っていたと。

そういうシンボルとしての建物というのは国宝1号として名古屋にあったわけです。

これやっぱり守る努めってがあるんじゃないの、これ同じように造っていくと文化的遺産というということですよ、私はこれ任務だと。僕はそう思いますけどねこれ。

観光施設と違いますねこれ。テーマパークと違うですよこれ。これは

たまたまですけど、昭和5年に国宝1号になって昭和7年に、今ちょっと調査中ですけど、名工大の名古屋工業大学ですね学長さんがものすごい熱心で、国宝1号ということになったんで、詳しい設計図を作ろうということで、近代測量によります戦前のものすごい詳しい図面が残ってって、徳川家康が登ったであろうでいいんだけど、登った登らん資料はない

んだけど登ったのは确实だと思いますけど。

そのお城を寸分たがわないうって100年ちょっと後に、宝暦の改修やってますけど、そういう言い方じゃなくてとにかくそんなものの姿が。やっぱ俺なんか、これ本当に復元したいけどねこれ。

記者：資料は大変よく残っててっていうのはもう、それもよく理解してるんですけども、30日に始まる検証委員会でもそうなんですけれども、いわゆるずっと言われてるのがその史実に忠実か、そのエレベーターつけるかで、二項対立みたいなものの構図が起こってしまっているんじゃないかと言われてまして、そのあたり市長の認識としては、そういう対立が起きてるといようなご認識はありますか。

市長：どういったらいいかわかりませんが、こないだ車椅子でお見えになった議員さんには頼んだけどねこれ、とにかく僕本人、それから私の周りの人たちはみんな本物、とにかく名古屋に宝を残していきただと言っとるんだで、頼むで、やらしてもらえんかねとこれを、という感じですよ。

記者：その一方で、そのエレベーターをつけて欲しいっておっしゃってる方もいて別にどっちが正しいっていう話をしたわけじゃないですけど、いらっしゃってそこが対立している中で市長が本物本物本物っていうと、ある種、エレベーターつけてほしいって言われてる人たちが何か排除されてるっていうふうになってしまうのもなんか自然なのかなと思うんですが、

市長：そりゃ考え方で、その方も、私らは犬山城にエレベーターをつけてくれとは言わないって言ってました。

犬山城と名古屋城の違いで何があるかと。

大きさもありますけど、それは戦争が燃えたかどうか。燃えれば終わりなのかと。

問題はねそういうことですよ、燃えりゃ終わりなら、前も言いましたけど、

例えば、松本城、沖縄についても、仮に燃えたとして、沖縄燃えました。そこはちょっと裏にまた別個のエレベーターみたいな別個の本体に付いてないんですけどねいうことがあって、若干違うかわかりませんが、木の文化といったこういうふうじゃないですか。燃えちゃうんですよ。なくなっちゃうわけ。なくなれば終わりかという考え方ですわ。

私は終わってないと。

ただし、名古屋城の場合のように写真も図面も完全に揃ってる。奇跡的にですよ。それからその車椅子の皆さんにいったけどもこれで最後だよって。

わしそこに議員さんもおったで、私悪いけど名古屋の施策の中で、こういう車いすの方たちを区別した差別なんかするわけじゃないですけど、一遍もないと思うけどどうだって。ただの一遍もないですよ、これは。名古屋なんかものすごく福祉が暖かい。一遍もないですよ。

だけど名古屋の宝一つしかないとこれ。国宝 1 号であって全ての資料が残ってる場合は、それは残させてもらえんのですかと言っとるんですよ、わしは。  
みんなの願いを言っとるんです。名古屋の人。全員とは言いませんけど、わしそう思うんだけどな。

司会：もう時間ですので、各社さん、よろしいでしょうか。これで市長の定例会見を終了します。ありがとうございました。

市長：木造復元という仕組みができたのは令和 2 年なんです実は、木造復元のいろんな。こういう場合があった場合は木造復元としますと、それよりちょっとしたのが復元的整備というです。まだこのあいたです。

こういう考え方が日本の文化の中でできてきたねは。奈良ドキュメントであった。パルテノン神殿は残っておりますけど、

司会：まだ質問ある方いらっしゃいますか。  
大丈夫でしょうか。

市長：ということなの。

だから木造木造復元というものの値打ちをちょっとみんなにわかってもらえるように文化庁もせないかんね。

だからいわゆる新築建造物ではないんですこれは、熊本城のことと一緒に書く人がおりますけど、熊本城は昭和 35 年に出来た鉄骨鉄筋コンクリートですから、名古屋城の今の建物は 34 年 1 年違うだけです。

僕が市長になる前だったらいつでもエレベーター一番上までつけたと、要望があったらつけたと思います。